

## 学校教育におけるICT化の推進について

すべての子どもたちに個別最適化された学びを継続的に実現することをめざして教育のICT化を推進するにあたり、来年度の主な取組について報告します。

### 1 タブレット端末及び無線LAN

- ・活用開始までのスケジュール  
令和3年2月 無線LAN全校開通、タブレット端末全台導入  
令和3年3月 完了検査、運用テスト、アカウント作成  
令和3年4月～ マニュアル配布、活用開始
- ・導入したタブレット端末及び無線LAN機器の適切な維持管理を行うとともに、令和3年度以降の学級増及び生徒増についても随時、対応していく。

### 2 関連する教職員研修

- ・令和2年11月～  
集合型研修および訪問型研修を計画的に実施中
- ・令和3年4月～  
『フォローアップ研修』を実施し、リモート方式等で教員の活用をフォローする。  
『あかしICTイノベーションティーチャー育成研修』を実施し、中心となって活用を推進するリーダーの育成を図る。  
『個別対応研修』を実施し、個別の状況や相談に応じる。

### 3 (仮) パーチャル学校の研究への参画

- ・様々な理由により授業に参加できない子どもたちをはじめ、すべての子どもたちがいつでもどこでも学ぶことができる環境の構築を目指し、企業が実施する表題の実証実験に参画する。
- ・教員の作成した動画や学校行事等を安全に配信・活用する方法等を研究する。

### 4 「学びと育ち支援システム（統合型校務支援システム）」

- ・受託業者及び契約金額については、2月5日の公募型プロポーザル以降に決定する。  
※契約金額は本見積を取って決定し、3月初旬に契約予定。  
※12月補正の限度額（債務負担行為）は、1億4500万円（5年）
- ・選定のポイント  
①必要とする機能要件をより多く実装している。  
②システムを構築する上でカスタマイズの幅が広い。  
③セキュリティの高い仕様で安全性が確保されている。  
④以上の機能要件を満たしながら、価格が適切である。
- ・スケジュール  
令和3年2月5日 プロポーザル方式による受託業者の選定および受託業者決定  
令和3年3月4日 本契約  
令和3年4月1日 システム構築開始  
夏 システム試験運用および修正  
秋 教員研修  
運用開始